

人生100年時代の備え

認知症サポーターになろう!

みんなで知ろう 認知症のこと (認知症サポーター養成講座)

認知症は身近な誰かがなるかもしれない脳の病気

ご自身、親御さん、友人が、「認知症かもしれない!?!」と思った時、備えがあることで、認知症という病気とより早く向き合うことができます。備えの第一歩は、まず認知症を正しく知ることから。

認知症サポーターとは

特別なことをする人ではありません

認知症を正しく知って差別せず、
認知症の人や家族を温かい目で
見守る「応援者」です

みんなが応援してくれ
ると安心じゃの〜♪



元気でなくなる理由の一つ「認知症」

可見市の認知症高齢者
(2025年の推計) **5,702人**



高齢者の
5人に1人

今後の予定

開催日		会場	時間
令和5年	1月21日(土)	福祉センター(土曜日の部)	10:00~11:30
	2月16日(木)	姫治地区センター	13:30~15:00

📞 お電話にて受け付けています。

「高齢者支援係」へ以下の内容をお伝えください。

『認知症サポーター講座申込希望。氏名・住所・電話番号』

※応募者多数の場合人数を調整させていただく場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の状況により中止となる場合があります。

予約
方法

受講
無料

可見市役所 高齢福祉課(高齢者支援係)

☎: 62-1111

子どもも大人も認知症の方も

みんなが安心して暮らせる街を目指して

今年度の「認知症サポーター養成講座」は、小学生向けの講座にも力を入れています。地域に住む高齢者が元気であれば、子どもたちを見守ってもらうこともでき、お互い安心して過ごせますね♪

どっちの街が安心??

- 認知症であることをかくして家に閉じこもる。

- 誰にも話を聞いてもらえない。



- 認知症であることを伝えても今までどおりあいさつし、困った時には助けてくれる。

- 不安な思いを聞いてもらえる。



高れい者も地域も元気であるために

【何もしないと...】



【歩み出すと...】



高れい者が元気だと
みんな（介護する人）もうれしい!!

子どもたちと高れい者、
おたがいに見守ることで
安心の街になるね♪

ちょっとした見守りや気配りが、地域の大きな力になります。

家族や地域の人々が安心して暮らせるためにどんな応援ができるのか
みんなで一緒に考えてみませんか？

講座内容

- ① 高齢者をとりまく現状
- ② 認知症とは ～症状・診断・治療～
- ③ 認知症の予防
- ④ 認知症の人とそのご家族への対応
- ⑤ 可児市オレンジプラン

可児市オレンジプランとは

➡可児市の認知症についての取り組みが書かれています。

- ・介護や認知症について気軽に相談したい
- ・介護や認知症について体験談を聞きたい

☞ 介護のつどい（カフェ）

- ・介護や認知症について個別で相談したい
- ・認知症についての受診ができず困っている

☞ 相談会・初期集中支援チーム

- ・認知症について知りたい
- ・認知症予防の教室に通いたい

☞ 認知症講座・予防教室

受講者全員に可児市オリジナル缶バッジとサポーターカードをプレゼント♪

